

# 二高ライブラリー情報

2014.11 第6号

## ♪ 読書会報告 ♪

一、二年生の朝読書が10月14日(火)から20日(月)まで行われ、21日のLHRでクラスごとに読書会を開催しました。今回は一年生のクラスごとの読書会で話し合われた内容と図書委員の感想をお知らせしたいと思います。話し合いの内容は朝読書週間が始まる前に、図書委員が自分たちのクラスの本を先に読み、話し合いの際に考えてほしいものを選定したものです。話し合うべき内容が明確だったため、各班の進行もスムーズにいったのではないのでしょうか。

読書の秋です。テストが終わり一息ついたら、図書館にも是非足を運び、新しい本との出会いを楽しんでください。

1-A

タイトル 『バッテリー』 作者 あさの あつこ

話し合いのポイント

- 1 巧の心情の変化について
- 2 「バッテリー」を読んで感じたこと、考えたこと
- 3 自分の好きな登場人物について

図書委員の感想

主人公と自分を重ね合わせ考えることもできたのではないだろうか。本をしっかりと読んでない人がいた。そのため話し合いがスムーズに進まなかった班もあった。



1-B

タイトル 『ぼくは勉強ができない』

作者 山田 詠美

話し合いのポイント

- 1 学校では教わらない大切なこととは何か
- 2 主人公の家族についてあなたはどうか
- 3 登場人物の脇山に関して。

図書委員の感想

初めての読書会で少しスムーズに進行できない部分もありましたが、各班から意見を多く出していただき、充実した話し合いをすることができたと思います



1-C

タイトル 『ぼくらの7日間戦争』 作者 宗田 理

話し合いの内容:

- 1 もし解禁区に誘われたら入ってみたいかと、その理由
- 2 もし自分が先生や親なら、解放区に参加している子供達に何と声を掛けるか
- 3 解放区に参加している子供達が作った迷路でおもしろいと思った点は？

図書委員の感想

みんなから一つ一つ違うたくさんのお話が出てきたのでよかった。たくさんのお話を聞けるよききっかけの一つだったと思う。進行があまりスムーズに進めることができなかった。また、時間配分もしっかり考えることができればよかった。



↑ 1C



↑ 1D

1-D

タイトル 『博士の愛した数式』 作者 小川 洋子

話し合いの内容

- 1 「私」はどんな性格の人か
- 2 博士の記憶の範囲が短くなっていることを感じた「私」はどんな気持ちだったか
- 3 博士と出会ってから「私」と「ルート」の12年はどのようなものだったか

図書委員の感想

この読書会をやってみて、最後まで読めていない人や読んでない人も多少はいたけれど、読んで真剣に話し合ってお互いに感想交換していてとても有意義な時間だったと思いました。

1-E

タイトル 『夏の庭』 作者 湯本 香樹実

話し合いの内容

- 1 子供達とおじいさんの心情の違い
- 2 この本を読んで自分たちは何を感じたか
- 3 この物語を通して筆者は何を伝えたかったのか

図書委員の感想

中には本を読んでいない人も何人かいたようですが、本をきちんと読んでいた人がリードしている班もあったので充実した話し合いをすることができました。

